



あに

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課

印刷所 秋田県阿仁町水無安東印刷所

'74 5月

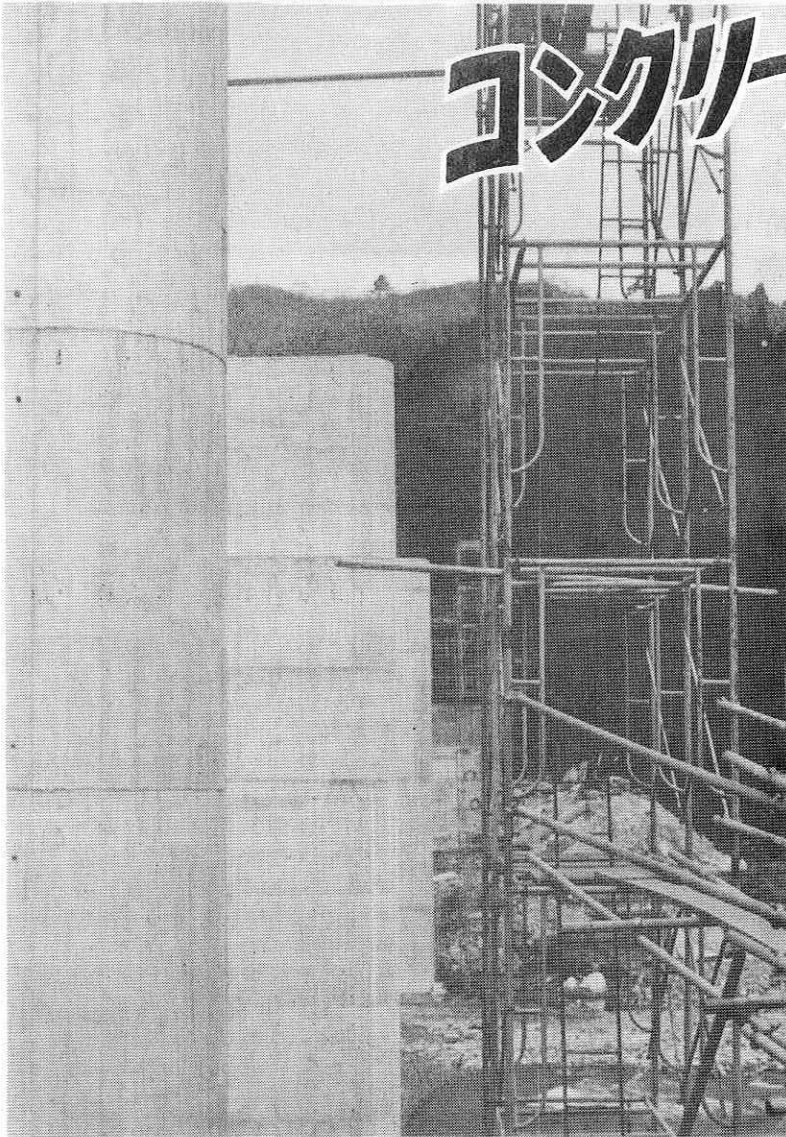
頒価 10円

コンクリートのお化け?

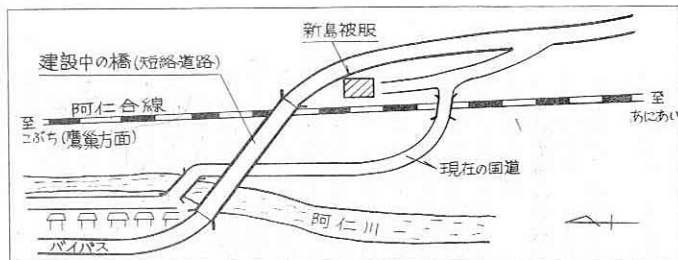
正体は「かささぎ橋」橋台

国道105号線を阿仁町に入り、最初に阿仁川と交差するのが湯口内部落の「かささぎ橋」、その橋のほゞ上流の川の中に、大きなコンクリートのお化けがニョツキリと三本建ち並んでいる。去年の夏、川底を掘り下げていたと思つていたら、いつの間にか大きな図体が現われた、高さが30m近いコンクリートの正体は、湯口内部落の裏側を通るバイパスと、長野町の国道とを結ぶ短絡線「かささぎ橋」の橋台のお目見えである。橋の長さは136・2m、巾が10・2m、うち1・5mが歩道。湯口内から川を越え、国道そして鉄道をまたいで延びるこの橋が完成すると、町一番の長い橋が誕生することになる。約1億800万円の工費、完成は本年度中の子定といわれ、来春には町の新しい名物が誕生しそうだ。それよりも、この短絡線が完成すると毎年、泣かされるこの地域の交通渋滞が解消されるのが何よりもうれしい。

それだけに完成が待たれるところである。



橋の長さ136・2m、巾10・2m、「かささぎ橋」の完成は来春の予定。



予 短
定 絡
略 道
図 路

町の人口

七、四〇六人 (十三人減)
 男 三、五四八人
 女 三、八五八人
 世帯 一、八一四 (八世帯増)

出生 七人

死亡 九人

転入 六四人

転出 七五人

昭和49年4月30日現在
住民基本台帳による

忘れるな山の心得火のしまつ

とり返すのに五百年かゝる 山火事を防ごう



「火を出すな、大切な山を守らにやならん」

町の九割以上が林野のわが町、緑の資源は、かけがえない財産であり、失なつてはならない宝です。

この大切な財産を、一瞬にして奪い去るのが山火事です。毎年、春から夏にかけてが、一年のうちで最も山火事が発生しており、それだけに神経のとがるシーズンでもあります。

こうした中で、去る四月二十四日、公民館で、営林署をはじめ古河林業、森林組合、および役場が中心となつて、林野火災警防協議会が開かれました。

当日は、山火事防止を町民に訴える町内パレードのあと、町内各団体および各部落の代表者も参加して、山火事をどうしたら防げる

ことか、同窓生のみなさんに深く感謝いたします。梅村学校長は、よろこびを、こう語っていました。真新しい本がぎつしりとつまつた本棚。いままでとは

立派な図書室も、わずかな本しか無く充分に活かされませんでしたが、今後は生徒の心の糧として、立派な役割りを果たすこととして

かについて、真剣な話し合いが行なわれています。協議会では、次のようなことを確認しました。

▽山火事は人災であり、意識高揚の徹底にとめる

▽山で合つたら、どんな人にもお互いに声をかけあおう。「火に気をつけろ」と、「山を大切に」と

▽タバコの吸いごらは、かならず消すこと

▽たき火のあと、始末は完全にす

▽車からタバコの投げ捨てはしない

▽火入れの際は、事前にならず役場に届け出て、許可をうけること

緑の山を火災で失なうと元の自然にかえるのに五百年はかかるといわれます。山火事が、いかにおそろしいものかわかりでしよう。

図書一千冊を寄贈 阿中同窓生が母校に

阿仁合中学校（現在は第一中学校）、同窓生から、母校に対し、一千冊の本が贈られました。

中学校火災の折、母校に支援の手をと、同窓生が義援金運動をはじめたことはすでに承知のとおりです

その後、町内はもとより全国各地から二千元、二千元、一万元と、母校によせる

の温かさが、九〇万円にも達しました。

事務局では、この善意を有効に活かすことを検討した結果、生徒の心の糧としていつまでも残るよう、図書を贈ることに決めました

図書には、「贈、阿仁合中学校同窓会」と押し、五月七日、新築された中学校図書室で、同窓会長（吉田稲穂氏）から、梅村中学校長に手渡されました。「ありがたいことです。これだけの本を用意するには、五年以上もかゝります。生徒もどんなにかよろこぶ



税の窓口

知ってほしい税法の改正

新聞、テレビ等ですでに報道されましたが、三月の国会で、地方税法が改正されましたので、その改正内容についてお知らせします

今回の改正の要点は、

(1) 住民負担の軽減合理化を図るため、県民税および町民税の所得控除額の引上げ、事業税の事業主控除額の引上げ、小規模住宅用地等に

対する固定資産税の特例の創設、電気税の免税点の引上げ。ほかに、

(2) 地方税源の充実を図るため、町民税法人税割、および自動車取得税の税率引上げ、などについて、各税目ごとに述べてみます。

(一) 個人町民税（各種所得控除の引上げ）

ア、基礎控除額十八万円（現行十六万円）

イ、配偶者控除額十八万円（現行十五万円）

ウ、扶養控除額十四万円（現行十二万円）

エ、寡婦控除、障害者控除、老年者控除、勤労学生控除十三万円（現行十二万円）

オ、特別障害者控除十六万円（現行十四万円）

カ、老人（満七十才以上）扶養控除十六万円（現行十四万円）

キ、障害者、未成年者、老年者、または寡婦の非課税の範囲五十万円

(二) 法人町民税（税率の改正）

ア、町民税法人税割十二・一％（現行九・七％）

イ、県民税法人税割五・二％（現行五・六％）

いずれも五月決算法人より適用となります。

(三) 事業税

ア、事業主控除額百五十万円（現行八十万円）

イ、白色申告者の専従者の控除限度額二十万円（現行十七万円）

(四) 固定資産税

住宅用地の税負担を軽減するため、二百平方メートル（六十坪）以下の住宅用地「小規模住宅用地」（二百平方メートルを越えるものについては、住居一戸につき二百平方メートルに限る）

については課税標準をその評価額の四分の一の額（現行二分の一）とする

(五) 自動車取得税

ア、軽自動車以外の自家用の自動車に係る税率百分の五（現行百分三）

イ、免税点を三十万円（現行十五万円）に引上げる。

電気税

免税点を千二百円（現行千円）に引上げる。

部落ぐるみで無事故を

湯口内防犯組合の皆さん

部落から犯罪と交通事故を無くしようと、防犯組合を結成してから三年目をむかえた、湯口内防犯支部会の総会が、五月四日、部落会館で開かれました。

当日は、部落会員のほかに、警官派出所長をはじめ町長、議長、少年保護育成会長など関係者が集まって、いままでの活動報告や、今後の計画について話し合い



安全のため、今日もみんなの話し合いが

ました。湯口内部落は、せまい国道が、住宅のすぐ前を縦断しているというきわめてきけんな地域ですが、三年間のたゆまない活動が実つて、わずか一件の物損事故があつたきりで、犯罪はゼロという実績をあげています。

交通安全と犯罪防止には、こうした地域ぐるみの運動がいかに大切で、効果あるものだということが、よくわかります。会では、さらにこの活動をすゝめることを決め、ことしからは、新に「活動日誌」をつくり、各家庭が交替で記入しあうことを計画し、実行しています。

町では、こうした地域の自主的な活動に対し、その活動を助長するために、町政の面からも支援していくことにしています。

少年保護育成委員に十人

高田鉄雄さんら

四十九年度の町の少年保護育成委員に、次の十人の方が県警本部長から委嘱なりました。育成委員は、少年の非行防止に、民間人の立場で協



力することを役目としており、日常、地道な活動をつづけています。四月三十日、老人保養センターで、四十九年度の総会を開き、委嘱状の伝達と少年の健全育成のための活動計画を決めています。

▽委嘱された委員
会長 湊 荒男 荒瀬
副会長 高田 鉄雄 下新町
西根 正 辛屋
近藤 唯義 下新町
松橋 隆一 比立内
高嶋 信夫 上新町
津田 浩史 下浜
戸嶋 悦男 小様
渡部 美子 下新町
高橋キヨ子 東裏

救急車呼出してお願い

ピーポーピーポーの音がするたび、一瞬どきどきさせられます。町に救急車が来たら六カ月余となりましてが、その間、出動も三十回を越えました。

急病人や突発的ケガ人が殆んどで、消防署員の献身的な活動に、利用者からとても感謝されています。さて、救急車の利用についてですが、どんな場合に利用できるかと申しします。

- ① 火災、台風、地震、洪水などの災害でケガしたとき
- ② 交通事故、土木工事など屋外作業中にケガしたとき
- ③ ガス中毒、薬毒事故、やけどなどの室内作業中のケガや、異状分娩、腸ねんてん、虫垂炎などの急病で一刻を争うときで、救急車以外に適当な搬送の手段がないときに利用できます。

山菜取りは事故に注意

① 天気予報に注意して、悪天候のときは避ける。
② 服装と食糧を整え、地理に詳しい人と一緒に行く
③ 行先と帰宅時間を、必ず家族か勤務先に連絡する
④ 道に迷ったときは、焚き火や呼び笛などで合図しあわせず救助の手を待たず

- ⑤ 山火事防止のため、タバコや焚火はしつかり消す
- ⑥ 山を荒らさないよう注意し、協力を呼びかけあう

全国広報コンクール特選



阿仁町の組写真「逆境にめげず」

日本広報協会主催による昭和四十八年度全国広報コンクールで、阿仁町の組写真「逆境にめげず」が、全国特選に選ばれました。

このコンクールは、毎年一回行なわれ、広報紙および写真、有線放送などを対象に、各県の

コンクールで特選に選ばれた作品を、さらに中央で審査し、各部門の特選一点と入選数点を選び、日本一を決めるもので、もちろん当町では初めて、秋田県でも初めての特選という事です。

写真は、中学校火災という逆境の中で、生徒やPTA、町民および町当局がどのようにして立ち上つたかという内容を、六枚一組の写真にしたものです。

ちなみに、当町の広報コンクルールのいままでの成績をみてみますと、
○昭和四十三年
県コンクール広報紙入選

○昭和四十五年

県コンクール組写真特選
全国 〃 広報紙入選
組写真入選

○昭和四十七年

県コンクール組写真入選
全国 〃 組写真特選

○昭和四十八年

全国 〃 組写真特選
県コンクール組写真特選
全国 〃 組写真特選
となつています。
町民と町政のかけ橋、それが広報といわれます。
今後は、町民と密着した広報をめざし、さらに努力していく方針です、みなさんの参加と、一層のご指導をお願いいたします。

ワンくんの予防接種 (狂犬病)

Table with columns: 月日 (Date), 実施会場 (Venue), 時間 (Time), 対象地域 (Target Area). Lists vaccination dates and locations from May 27 to June 1.

登録料 年一回 300円 注射料 春・秋二回 一回 360円。

小児マヒ予防生ワクチン日程

- 第1期 昭和48年8月1日~49年1月31日までの誕生者。
第2期 昭和48年2月1日~48年7月31日までの誕生者。
中村診療所 6月11日 午後2時半~3時
根子診療所 6月13日 午後2時半~3時
阿仁町立病院 6月14日 午後2時~3時
大阿仁診療所 6月17日 午後2時~3時

- 松橋 綱幸 幸屋渡
池内 三郎 能代市
鈴木 ユウ子 彬木沢
佐藤 次男 彬木沢
岡本 百代 彬木沢
山下 一明 千葉県
松橋 一子 菅生
柴田 広英 戸島郡
石井 ニギ子 山内郡
川上 ティ子 比立内
泉 忠彦 比立内
藤田 和男 打当郡
藤本 重男 打当郡
橋本 重男 打当郡
佐藤 光治 打当郡

- ◎ごんにちわ・赤ちゃん 出生名 保護者 住所
佐藤 貴子 (時一) 比立内
松橋 信幸 (俊六) 幸屋渡
渡部 万里子 (一美) 小沢
伊東 喜代信 (繁雄) 笑内
伊東 真澄 (郷美) 笑内
山田 聡一 (信一) 荒瀬
伊東 範光 (弘) 笑内

- 死亡におくやみ申します
鈴木 ヒサ (70) 幸屋渡
上杉 米松 (87) 長畑
佐藤 小治郎 (74) 比立内
石田 キエ (80) 比立内
佐々木 クニ (71) 荒瀬
佐藤 タヨ (95) 小畑
加賀 久 (36) 小畑
三杉 和久 (8) 畑町東裏
柳谷 ハル (73) 小畑

- ◎結婚おしあわせに
若松 祐一 二ツ井町
池端 真紀子 二ツ井町
中嶋 栄咲 畑町
土佐 孝子 新町
三浦 克昭 合川町

おしらせ (Notice) with a bird illustration and text about agricultural disaster relief.

豪雪による農業施設 豪雪は届出を
豪雪で農業施設(頭首工水路、田)の災害はありませんか、調査のうえ、軽微な被害は早目に補修することです。

善意 老人ホーム 慰問と贈物
三月十七日、阿仁町猟友会々長近藤直三さん(下新町)外会員の方が、老人ホームに、たくさんの山うさぎの肉をプレゼント。

慶弔だより4月
ご厚志感謝いたします。
第一中に書棚を寄贈
OB友志小武海さん外
阿仁第一中学校に次の阿中OB有志会から、書棚一ツが寄贈されました。

お菓子をおみやげに、歌や踊りを披露。
ホームのおとしよりのみんなが、とてもよろこんでいました。

昭和四十九年第一回 危険物取扱者試験
日時 昭和49年6月23日
午後1時~3時まで
場所 大館鳳鳴高校
受付 6月1日~10日まで
申込 阿仁消防署へ。
お問い合わせは阿仁消防署へお問いあわせ下さい。